

| | | | | | |
|-------|--------|---------|-------------|-----|-----|
| 事務事業名 | 水質検査事業 | 事務事業No. | 50601000597 | 所属課 | 水道課 |
|-------|--------|---------|-------------|-----|-----|

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
 水道法に基づき実施
 年々水質基準が厳しくなっているため検査費用が増加していく。

(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか?
 特にありません。

(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

| | |
|------|--|
| 現状維持 | |
|------|--|

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

| 評価項目 | |
|-----------|--|
| 目的 妥当性 | ①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 安心・安全な水道水を供給することで、生活環境の充実が図られている。 |
| | ②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 水道法に規定する水質基準に適合した水道水を供給する義務がある。 |
| 有効性 | ③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 水道法により定められた検査項目を定められた検査方法で検査するため |
| | ④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 定期的な水質検査は、安心・安全な水道水を供給するには必要不可欠であるため。※事務事業を廃止・休止した場合、給水を辞めざるを得なくなる |
| | ⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) ⇨ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 水道法に定められた検査の為、統廃合及び連携の余地はない。 |
| 効率性 | ⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 水道法により検査項目と検査方法が定められており、事業費の削減は望めない。また、検査結果に対する精度管理が求められており、専門知識を有する者を配置していかなければならず、人件費の削減も望めない。 |
| 公平性 | ⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 料金査定に組み込まれており、適正な受益者負担になっている。 |

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果

| | | |
|--------|--|----------------------------------|
| ①目的妥当性 | <input checked="" type="checkbox"/> 適切 | <input type="checkbox"/> 見直し余地あり |
| ②有効性 | <input checked="" type="checkbox"/> 適切 | <input type="checkbox"/> 見直し余地あり |
| ③効率性 | <input checked="" type="checkbox"/> 適切 | <input type="checkbox"/> 見直し余地あり |
| ④公平性 | <input checked="" type="checkbox"/> 適切 | <input type="checkbox"/> 見直し余地あり |

(2) 全体総括(振り返り、反省点)
 水道法に定められた水質基準を遵守し、市民の皆様が直接飲用する水を安心して使用できるように実施してきた。今後も事業を継続し、安心・安全な水道水の供給に努めていく。

(3) 今後の事業の方向性

| | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 | (複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる |
|---|---|

(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)

| | | | | |
|----|----------|-----|----|----|
| | | コスト | | |
| | | 削減 | 維持 | 増加 |
| 成果 | 向上 | | | |
| | 維持 低下 | | ○ | |

(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策

(6) 事務事業優先度評価結果

| | |
|--------------|---|
| 成果優先度評価結果 | ④ |
| コスト削減優先度評価結果 | ⑧ |

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

| | |
|--|--|
| (1) 課長評価 | (2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) |
| 課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出 | 確認欄 <input type="checkbox"/> |